

2024 年度（第 11 回）  
関西女子クラブ対抗 第 4 地区予選競技

期 日 2024 年 6 月 4 日 予備日 6 月 7 日  
場 所 飛鳥カンツリー倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。  
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般の罰
6. 特定の用具の使用制限
  - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
  - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
  - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
  - d. 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
7. 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。  
ローカルルールの違反の罰；
  - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
  - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
8. 規則 5.5b は次のように修正される：2 つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
9. 危険な状況のためのプレーの中断は、1 回の長いサイレンとカート付設の無線によって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しとカート付設の無線によって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は 1 回の長いサイレンとカート付設の無線によって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）

注 意 事 項

1. ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
2. 会場への来場は 1 クラブ 8 人以内（選手含み）に限る。
3. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 箱を限度とする。

競技委員長 高橋 和美